

奥州市バレーボール協会主催大会 感染予防対策ガイドライン

令和 2 年 8 月 18 日 作成

令和 3 年 7 月 10 日 改訂

(令和 4 年 5 月 5 日改訂)

奥州市バレーボール協会長

奥州市バレーボール協会主催大会実施にあたり、5月14日発表の「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」(公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本障がい者スポーツ協会)等に基づき、岩手県内の感染状況や競技特性も踏まえ、令和2年8月18日付で本ガイドラインを作成いたしました。

その後に、国のコロナ感染症にかかわる取り扱いに基づき、県内及び奥州保健所管内の感染状況を踏まえた大会開催の判断とするため、令和4年5月5日付けに本ガイドラインの一部を改正いたします。

奥州市内のコロナ感染者発生に伴う大会中止の判断について

(改正前)大会開催までの2週間以内に奥州市内で感染者が発生した場合

(改正後)国、県内の感染状況に対する対処方針に従いながら、奥州保健所管内の感染状況をみながら大会開催の判断をします。

※奥州市バレーボール協会主催の大会は、地域のローカル大会であり上位大会への予選的位置付けの大会はありません。奥州保健所管内における大規模なクラスター及び学校等の休校など地域が機能しない状況は、「大会開催が困難な状況」と思われますので状況を見極めつつ判断いたします。大会直前での中止の判断も想定されますので予めご了承願います。

※健康チェックシートの提出は、引き続き必須といたします。

今後とも主催者・運営側が感染予防し大会を運営することはもちろんですが、参加されます選手・スタッフの皆様のご協力・ご理解も必要ですのでよろしくお願いいたします。

1. 感染予防の基本的な対応について

～スポーツ庁「新型コロナウイルス感染対策スポーツ・運動の留意点」より～
参考：

https://www.mext.go.jp/content/20200522-mxt_kouhou02-000007004_1.pdf

(1) 十分な距離の確保

運動をしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空けてください。特に、呼吸が激しくなるような練習の際は、より一層距離を空けるようにしてください。

また、感染予防の観点からは、少なくとも2mの距離を空けることが適当とされています。

(2) マスクの着用

基本的にマスクを着用するとともに、三つの密（密閉、密集、密接）のいずれかに該当する場所を極力避けるようにしてください。なお、マスク（特に外気を取り込みにくいN95等のマスク）を着用して運動やスポーツを行った場合、十分な呼吸ができず人体に影響を及ぼす可能性があることや、体温を下げにくくなって熱中症になりやすくなることに注意をしてください。また、息苦しさを感じた時はすぐにマスクを外すことや休憩を取る等無理をしないようにしてください。

(3) うがい・手洗いの実施・手指消毒の実施

うがい・こまめな手洗い・手指消毒を徹底してください。

(4) その他

夏季期間など暑い時期は、特に運動・スポーツを実施する際は、熱中症対策の観点からもこまめな水分・塩分の補給をお願いします。また、スポーツドリンクなどを飲む際には、複数の方との飲み回しは控えましょう。

2. 大会参加における注意事項

感染防止策について(チームへの周知)大会及び普段の練習等から以下の感染防止対応をお願いします。

(1) 大会及び普段の練習に参加する前の注意点やお願い

- ①大会前、練習前には必ず検温をしてから参加する。風邪気味や体温が高い時は参加させないように配慮願います。あわせて、家族や身近な人に発熱や風邪の症状などの体調不良が確認された場合は、大会に参加しないよう自粛願います。
- ②新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取る

ことができるスマートフォンアプリ「厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ(略称：COCOA)」をインストール願います。

詳しくは厚生労働省HPから確認願います。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

③大会当日に健康チェックシートを提出願います。

大会当日にチームおよび応援など大会会場に入場する全ての人員分について、健康チェックシートに必要事項を記載し、大会受付の際に提出願います。

- ・本チェックシートは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため選手等の健康状態を確認することを目的としています。お預かりした個人情報、大会事務局で厳正に管理し、関係者の健康状態の把握、入場可否の判断および必要な連絡のためのみに使用します。ただし、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が確認された場合は、必要な範囲で保健所等に提供することがあります。お預かりしたシートは大会より1ヶ月後まで保管し、その後は大会事務局にて破棄します。
- ・応援の方は、ギャラリーで大声を出さない応援をお願いします。会場アリーナは、選手及びスタッフのみの入場としますので、アリーナに入場しないでください。感染防止の観点から、極力、無観客にご協力願います。

(2) 大会及び普段の練習に参加する際の注意点

- ①屋内の活動では、施設の広さに応じた適切な人数となるよう留意願います。また、こまめな換気を必ず行ってください。(例：30分毎に5～10分程度の換気)
- ②選手同士が接触しないよう試合では手をつなぐ、腕を組むなどは避けましょう。
- ③汗ふき用のタオル、飲み物の水筒やボトルは、共用で使わず個人用を準備しましょう。
- ④試合、練習等の終了後の指導者の話は、マスクを着用し、身体的距離を守りましょう。
- ⑤試合、練習後は手洗い・うがいを必ず行いましょう。
- ⑥試合、練習の行き帰りは、マスクを着用しましょう。
- ⑦試合、練習中に選手の体調不良が把握された場合は、速やかに帰宅させるよう配慮願います。
- ⑧水分補給や休憩などをこまめに行うなど、熱中症対策も忘れずに行いましょう。
- ⑨応援等の人数を必要最低限にし、応援の方はマスクを着用し、大声での応援はしないようにしましょう。
- ⑩ベンチスタッフはマスクを着用し、大きな声を出さないようにしましょう。
- ⑪タイムアウトやセット間等での指導者の話は、身体的距離を守りましょう。
- ⑫感染防止の観点から使用する施設のトイレの布タオルや手指を乾燥させる設備は使用しないようにしましょう。また、個室では、トイレの蓋を閉めてから水を流してください。

- ⑬昼食時は、選手同士の距離を空け、静かに食べましょう。
- ⑭ごみは必ず持ち帰り願います。
→鼻水、唾液などが付いたごみや使用済のテーピングなどはビニール袋に入れ密閉して管理するようにしましょう。

3. 大会運営対応

大会を運営するにあたって下記の通り①～⑤のポイントから感染防止に努めます。

①会場入口

会場入口にはアルコール消毒液を設置しますので、入場者は必ず手指の消毒をお願いします。入場の際にはマスクの着用を必須とします。

②チーム受付

チーム受付の際には密集を避けるため、各チーム代表者のみ間隔を空けてお並びいただきます。その際、大会運営スタッフがアナウンスを行います。

③開会式

開会式では密を避けるため、選手同士の間隔を広く取ります。特に前後の間隔を意識的に広く取ります。選手は開会式の際、マスク着用を必須とします。所要時間を短縮し、必要最低限の内容にします。

④閉会式

閉会式は密を避けるため、基本行いません。

⑤その他

- ・使用する体育施設のゴミ箱は使用しないようにアナウンスを行います。

4. 参加する選手の皆さんへ

参加する選手に向けて下記の項目を厳守していただくよう事前に周知します。また下記の事項を厳守できない参加者に関しては、大会の安全を確保するため参加の取り消しや、退場いただく場合があります。

①来場前に自宅必ず検温を行い、体温が 37.5 度未満であることを確認する。

→熱がある場合は大会参加をご遠慮願います。

②競技以外ではマスクの着用し、汗ふき用のタオル、飲み物の水筒やボトルは、共用で使わず個人用を準備しましょう。

③十分な距離の確保

→密を避けるための会場内での過ごし方についてご協力いただきます。

④体調管理の徹底

→熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合は参加しないこと。大会前2週間において以下の項目に当てはまる方は参加をご遠慮いただきます。

- 平熱を超える発熱
 - 咳、のどの痛みなど風邪の症状
 - だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - 嗅覚、味覚の異常
 - 体が重く感じる、疲れやすいなどの症状
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われている方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ⑤こまめな手洗い・アルコール等による手指の消毒
→清潔を保つため、除菌の徹底をお願いします。
- ⑥大声での応援の自粛
→大声を出すことで飛沫感染を引き起こす原因になります。マスクの着用はもちろん、大声を出さないように徹底をお願いします。大会スタッフの判断によって注意喚起させていただく場合があります。

5. 大会に応援で来られる皆様へ

- ①来場前に自宅必ず検温を行い、体温が 37.5 度未満であることを確認する。
→熱がある場合は来場をご遠慮願います。
- ②こまめな手洗い・アルコール等による手指の消毒
→清潔を保つため、除菌の徹底をお願いします。
- ③大声での応援の自粛
→大声を出すことで飛沫感染を引き起こす原因になります。マスクの着用はもちろん、大声を出さないように徹底をお願いします。大会スタッフの判断によって注意喚起させていただく場合があります。
- ④各チーム最小限の入場にご協力を
→会場内の人数が多ければ多いほど、感染のリスクは高まります。会場内へは最小限の人数での入場をお願いします。

【問合せ先】

奥州市バレーボール協会事務局 渡邊 仁

携帯 090-4555-0046

E-mail: ohsyu_volleyball@yahoo.co.jp (_ アンダーバーに注意！)